

## (12) 寺子屋「冒険教室」の運営

実施日時 平成28年5月～平成29年2月(全6回)  
(5月28日、7月23日、9月24日、11月26日、1月28日、2月25日)  
実施場所 下赤塚小学校  
従事者人数 4人(参加者20人)  
受益対象者の範囲 下赤塚小学校在校児童(申込者)30人

事業評価	そだち (教育・子育て)	つながり (地域コミュニティ)	にぎわい (商店街活性化)	地域ブランド力向上	その他
	A	—	—	—	助成事業への展開が収穫だった

寺子屋「冒険教室」は、下赤塚小学校の要請に基づき、「下赤塚小学校寺子屋事業」のクラブ型プログラムの一環として行う事業で、アウトドア体験を通して防災意識やスキルを高めることを目的として行っています。

また、チーム赤塚は防災教育をテーマとした助成事業の取得を目指しており、寺子屋「冒険教室」は、そのためのプログラム開発の場としての位置づけも有しています。

今期は、「調理キット」「救急キット」「防災キット」の作成と、火おこしのスキルを磨きました。「防災キット」の作成をゴールとして、「キット」という目に見える“お土産”を、毎回持ち帰れるように企画し、最後には自分たちに適した内容の「防災キット」を、参加者自身が考えられたと思います。

反省としては、調理キットで作ったアルコールストーブは、小学生だけでは作成も使用も難しいので、今後は別な内容を検討すべきです。

また、卒業生を中学生スタッフとして迎え入れたり、地域の方のご協力いただくなど、チーム赤塚にふさわしい事業としての展開方法についても検討していく必要があります。

※下赤塚小学校寺子屋事業には、「クラブ型プログラム」と「イベント型プログラム」の2つのプログラムがある。

